



KUSHIRO WEST ROTARY CLUB 2016~2017 (平成27年~28年)

釧路西ロータリークラブ会報

創立 昭和45(1970)年6月8日 承認 昭和45(1970)年6月10日

2016~2017 RI テーマ 「人類に奉仕するロータリー」



《例会日：毎週月曜日 12:30~13:30》

《例会場：ANAクラウンプラザホテル 釧路市錦町3-7》

会長 小泉 和史 幹事 松田 正昭

■クラブ事務所■

釧路市幸町14丁目1-1 ノースコートサンスイ2F

TEL(0154)23-6175 FAX(0154)23-6123

《本日のプログラム》 2月13日 12:30

普通例会

ゲスト卓話 日本赤十字社ぷらっと946 献血ルーム・高橋様

《次回のプログラム》 2月20日 12:30

普通例会

ゲスト卓話 釧路市健康推進課 保健師 村雲様

2017年2月13日(月) 第27回 通算2170回

【点 鐘】 小泉会長

【ロータリーソング斉唱】



「それでこそロータリー」

ソングリーダー：鶴間会員

【お客様の紹介】 小泉会長

日本赤十字社 ぷらっと946 献血ルーム 所長 高橋誠治 様

【会長挨拶】 小泉会長



みなさん、こんにちは。この時期になってきますと次年度という声聞こえてきますが、国際ロータリー第2500地区2017-2018年度・成瀬則之ガバナーからAIR MAILが届いております。1月15日よりサンティゴにて国際協議会が始まり、本会議の席上、イアン・ライズリーRI 会長エレクトよりテーマが発表されました。国際ロータリーのテーマ「ロータリー：変化をもたらす」次年度2017-2018年

度RI会長エレクトは、イアン・ライズリー氏、職業分類は公認会計士でオーストラリアの方でいらっしゃいます。私も年度も約4ヶ月余りありますが、きっちり松田年度に引き継いでいきたいと思えます。さて、みなさん。ロータリーのウェブサイト、MY ROTARY には登録済みでしょうか？多くの人にとって、ウェブサイトは会員が世界中で行っている素晴らしい活動を知るきっかけとなります。ロータリーの友や月信以外のロータリーのことを色々掲載され定期的に受信されてきますので、まだ登録されていない会員がおりましたら是非お試し下さい。

2点ご報告がございます。2017-18年度広報・地区・IT推進委員会委員に、佐藤会員を選出させていただきましたので、ご報告させていただきます。今週18日は第34回釧路西ロータリークラブ会長杯小学生バレーボール大会が釧路町総合体育館で開催されますので、多くの会員みなさまの声援をよろしくお願い致します。今日は、日頃お世話になっております日本赤十字社・ぷらっと946献血ルーム所長、高橋誠治様のご講話となっておりますので、よろしくお願い致します。

【幹事報告】なし

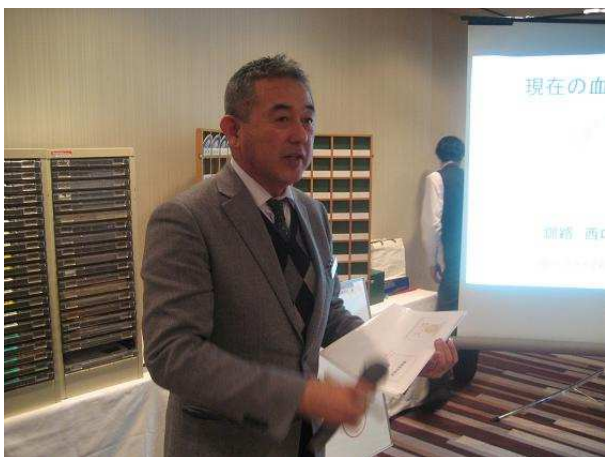
【委員会報告】

○広報委員会 張江委員長 ～ロータリーの友2月号の紹介～



○親睦活動委員会 櫻田委員長
【ニコニコ献金】なし

【本日のプログラム】



◎ゲスト卓話

日本赤十字社 ぷらっと946献血ルーム
所長 高橋誠治 様

ぷらっと946献血ルームの取り組みについてご説明をいただきました。当日ご利用いただいた資料を掲載します。

日本人の血液型

「血液は生命の根源である。」

古代エジプト(BC3000~BC27)
王侯らは捕虜からの血液の浴槽につかった。

古代ローマ帝国(BC27~AD395)
剣闘士から石畳に流れた血液を吸って
病氣回復の妙薬とした。

1492
ローマ法王重体の折、若者3人の血液を大量に飲ませた。



1667年

J.B. Denis (仏)らは貧血患者に子羊の血液を輸血を行った。
おとなしい羊であれば問題ないと考えたが死亡し、大きな社会
問題となった。



この時代は戸幕府将軍は徳川家綱、天皇は後西天皇でした。
・北海道では、寛文3年(1663年)石炭山噴火

日本人の血液型

①ABO式 A型40% O型30%
B型20% AB型10%

②Rh(-)式 A型 約 500人に1人
O型 670人 "
B型 1,000人 "
AB型 2,000人 "

③その他多くの種類
赤血球だけで290種類の血液型
白血球(HLA)、血小板、
血漿内タンパク質にも血液型がある

輸血医療の歴史について



日本赤十字社

P5

P6

～血液の成分～



～血液の成分～

- ・91%が水分、9%はタンパク質で
栄養素、老廃物の運搬を行う。 **血漿(けっしょう)**
- ・白血球：細菌からの防御 **白血球・血小板**
- ・血小板：出血をとめる血小板の
寿命は約10日
- ・赤血球：肺から酸素を受け取り、
体中の細胞に運搬。そして帰りに、
細胞から二酸化炭素を受け取り
肺に持ち帰り体の外へ出す役割を
している。 **赤血球**

出血量と臨床症状

出血量 (%)	臨床症状
～15	なし
16～20	頻脈、収縮期圧の低下
21～35	前ショック状態
36～40	ショック状態
41～	死亡率 50% (イヌ)

※：%=出血量/循環血液量

臨床症状の出ない出血量

循環血液量の15%

例 1) 男性78Kg の人： 循環血液量=6.2L
6.2L x 0.15=0.93L
=930mL

例 2) 女性39Kg の人： 循環血液量=2.8L
2.8L x 0.15=0.42L
=420mL

P7

P8



人の血液

①血液の循環量は？

男性 体重の8% (50kg × 8%) = 4,000mL
 女性 体重の7% (50kg × 7%) = 3,500mL

その1/6 (15%位) までの出血量であれば問題ない

P9



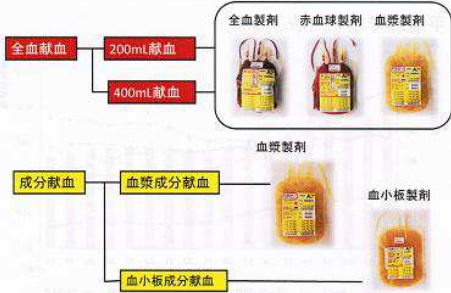
採血基準

《全血献血》

年齢	200mL献血	400mL献血
	満16～69歳 ※但し満65歳以上の方は満60歳以降に献血経験がある方	男性 満17～69歳 女性 満18～69歳
体重	男性 45 kg以上 女性 40 kg以上	男女とも 50 kg以上
Hb値	男性 12.5g/dL以上 女性 12.0g/dL以上	男性 13.0g/dL以上 女性 12.5g/dL以上
最高血圧	90 mmHg以上	
年間採血量	男性 1,200 mL以内、女性 800 mL以内	
献血間隔	4週間後	男性 12週間後 女性 16週間後

P10

献血種別と主な輸血用血液製剤



血液製剤の種類と効能

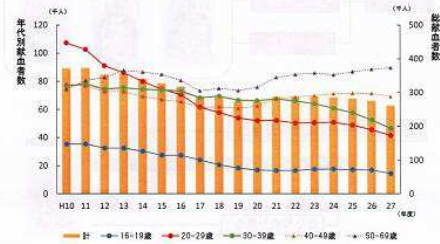
輸血用血液製剤

血液製剤	保存温度	有効期間	主な用途
赤血球製剤	2～6℃	採血後21日間	慢性貧血、外科手術前後の輸血等に使用される
血漿製剤	20℃以下	採血後1年間	外傷や外科手術などに使用される
血小板製剤	20～24℃	採血後4日間	血小板産生低下による血小板減少症などの場合に使用される
全血製剤 (近年使用はなし)	2～6℃	採血後21日間	血液細胞成分及び血漿成分を同時に必要とする場合に使用される

P10

献血者数の推移 (年代別) 北海道

平成27年度 261,676人



P11

血液の知識について



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

人の血液

①血液の循環量は？

男性 体重の8% (50kg × 8%) = 4,000mL
女性 体重の7% (50kg × 7%) = 3,500mL

その1/6 (15%位)までの出血量であれば問題ない

P12

採血基準



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

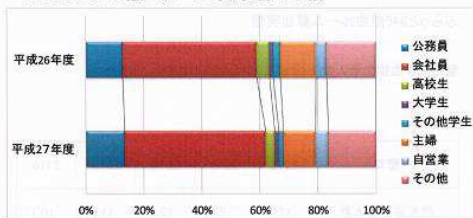
採血基準

《全血献血》

年齢	200mL献血	400mL献血
	満16～69歳	男性 満17～69歳 女性 満18～69歳
体重	男性 45 kg以上 女性 40 kg以上	男女とも 50 kg以上
Hb値	男性 12.5g/dL以上 女性 12.0g/dL以上	男性 13.0g/dL以上 女性 12.5g/dL以上
最高血圧	90 mmHg以上	
年間採血量	男性 1,200 mL以内、女性 800 mL以内	
献血間隔	4週間後	男性 12週間後 女性 16週間後

P13

ぶらっと946献血ルーム職業別 比較



	公務員	会社員	高校生	大学生	その他学生	主婦	自営業	その他	計
平成26年度	1,503	5,484	520	159	279	1,447	456	2,006	11,854
平成27年度	1,487	5,375	346	160	168	1,231	483	1,825	11,075

P14

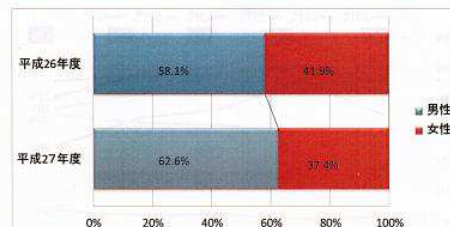
ぶらっと946献血ルーム献血実績

暦年別献血協力者人数

2011年8月21日開所

暦年	2012	2013	2014	2015	2016
献血協力者人数	12,351	12,820	12,095	11,065	10,771
増減率	100.0%	103.8%	94.3%	91.5%	97.3%
2012年対増減率		103.8%	97.9%	89.6%	87.2%

ぶらっと946献血ルーム 性別比較

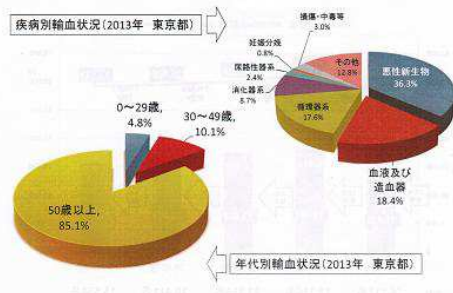


	男性	女性	計
平成26年度	6,884	4,970	11,854
平成27年度	6,933	4,142	11,075

P15



輸血状況(疾病別・年齢別)



P16

P17

献血協力年月日	H24.6.1	H25.5.2	H25.11.12	H26.5.1	H28.3.5	H29.1.14
献血場所	ビックハウス 釧路店	ビックハウス 釧路店	ビックハウス 釧路店	ぶらっと946 献血ルーム	ぶらっと946 献血ルーム	ぶらっと946 献血ルーム
献血受付人数	27	24	18	86	56	64
200献血	8	6	5	29	2	11
400献血	15	13	11	48	45	42
献血協力計	23	19	16	77	47	53
中止	4	5	2	9	9	11

現在の血液事業の現状



釧路 西ロータリークラブ



ぶらっと946献血ルーム



P18

P19

【次回例会のご案内】

2月20日（月） 12：30～

◎ゲスト卓話（担当：クラブ奉仕委員会）

～知って得するがん予防の話～

釧路市健康推進課 保健師 村雲凧湖 様

《例会運営委員会》

2月6日 在籍数 28名

「編集：三木委員」

出席者 19名

欠席者 9名

出席率 67.9%

会報委員長： 三木 克敏 副委員長： 杉野 史和

委員： 大場 恵治 那知 哲 坂口 裕二 菊地 康平 高田 智弘 小栗 直也